



# 日本安全性薬理研究会

Japanese Safety Pharmacology Society

## 第7回 日本安全性薬理研究会 学術年会 プログラム

<1日目> 2016年2月19日(金曜日)

10:00~17:00 ポスター発表展示 <アネックス セイホクギャラリー>

9:50~10:00 開会挨拶 <弥生講堂 一条ホール>

第7回学術年会会長 林 誠治(日本新薬株式会社)

10:00~11:50 シンポジウム1(バイオ医薬品) <弥生講堂 一条ホール>

「革新的バイオ医薬品の安全性/安全性薬理評価における課題と今後の方向性」

座長: 千葉 克芳(第一三共株式会社), 北山 哲也(協和発酵キリン株式会社)

1. 核酸医薬の非臨床安全性評価

真木 一茂(医薬品医療機器総合機構 新薬審査第三部)

2. バイオ医薬品の安全性評価

鈴木 睦(協和発酵キリン株式会社)

3. 抗体医薬(革新的バイオ医薬品)の目指すべき安全性面からのアプローチ

堤 康央(大阪大学大学院薬学研究科 薬学部)

12:10~13:10 ランチョンセミナー1 <農学部 1号館 8番教室>

「New Methods in Pre-Clinical Arrhythmia Prediction」

William J. Crumb Jr. (Cytocentrics, Inc.)

(株式会社薬物安全性試験センター 主催)

13:30~14:30 特別講演 <弥生講堂 一条ホール>

座長: 林 誠治(日本新薬株式会社)

「臨床医の立場からみた中枢作用薬の中毒症状について」

杉田 学(順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科)



# 日本安全性薬理研究会

Japanese Safety Pharmacology Society

## 15:00~16:30 一般演題発表 <弥生講堂 一条ホール>

座長：安藤 博之（小野薬品工業株式会社），鶴渕 雄士（バイオリン・サイエンティフィック株式会社）

1. ヒト iPS 細胞由来大脳皮質ニューロンの長期培養における機能的成熟化と薬理応答  
鈴木 郁郎（東北工業大学 大学院工学研究科 電子工学専攻）
2. サル EEG テレメトリーモデルを用いた薬物性痙攣の予兆変化に関する検討  
塩谷 元宏（エーザイ株式会社 筑波安全性研究部）
3. 房室ブロック急性期モデルを用いた薬物誘発性不整脈の検出  
萩原 美帆子（東邦大学 薬学部 薬物治療学研究室）

座長：尾崎 晴茂（武田薬品工業株式会社），星合 清隆（株式会社シミックバイオリサーチセンター）

4. Promising advantages of left ventricular pressure-volume relationship analysis compared with standard left ventricular pressure measurement for the assessment of cardiac contractility in monkeys  
石坂 智路（第一三共株式会社 安全性研究所）
5. QT 間隔の薬剤性変化を評価するための実験モデルとしての microminipig の有用性と限界  
和田 剛（東邦大学 医学部 薬理学講座）
6. Amantadine の心臓電気薬理学的作用: 内/外向き電流の修飾のバランス  
曹 新（東邦大学 医学部 薬理学講座）

## 16:50~17:50 招待講演（海外） <弥生講堂 一条ホール>

座長：澤田 光平（エーザイ株式会社）

### 「Translational research in safety pharmacology」

William S Redfern（AstraZeneca, R&D Innovative Medicines, Drug Safety & Metabolism）

## 18:30~ 懇親会 <山上会館本館 食堂 地下>



# 日本安全性薬理研究会

Japanese Safety Pharmacology Society

< 2日目 > 2016年2月20日 (土曜日)

9:00~15:00 ポスター発表展示 <アネックス セイホクギャラリー>

9:00~10:50 シンポジウム2 (In silico) <弥生講堂 一条ホール>

「In silico 研究の現状 一課題と展望を探る一」

座長：吉永 貴志 (エーザイ株式会社), 久保 多恵子 (大日本住友製薬株式会社)

1. 製薬企業における *in silico* 創薬の現状および活用方法

池森 恵 (エーザイ株式会社)

2. 心臓安全性 *in silico* 評価の基礎から臨床

芦原 貴司 (滋賀医科大学 呼吸循環器内科)

3. バーチャル TQT 試験の展望

岡田 純一 (株式会社 UT-Heart 研究所)

11:00~12:20 ポスター発表 質疑・応答 <アネックス セイホクギャラリー>

12:30~13:30 ランチョンセミナー2 <農学部 1号館 8番教室>

「Using CiPA studies to boost the drug discovery pipeline」

Christopher Mathes (Charles River Laboratories, Ion Channel Services)

(日本チャールス・リバー株式会社 主催)

14:00~15:30 ワークショップ <弥生講堂 一条ホール>

「安全性薬理研究会分科会報告 (J-ICET, iSMART)」

座長：田保 充康 (中外製薬株式会社), 馬場 伸之 (田辺三菱製薬株式会社)

1. J-ICET\_ECG: Advanced approach to assessment of QT and proarrhythmic potential in monkeys toward the early clinical QT assessment <Interim report>

小松 竜一 (中外製薬株式会社)

2. J-ICET\_BP/HR: Preclinical hemodynamic assessment in non-rodents by considering the physiological variation range <Interim report>

香川 俊樹 (田辺三菱製薬株式会社)

3. iSMART: *in silico* assessment of drug-induced arrhythmogenic risk using human ventricular cell model <Goals and progress>

朝倉 圭一 (日本新薬株式会社)



# 日本安全性薬理研究会

Japanese Safety Pharmacology Society

**16:00～17:00 安全性薬理 Q&A** <弥生講堂 一条ホール>

ファシリテーター:

葛西 智恵子 (アステラス製薬株式会社), 横山 浩史 (日本化薬株式会社)

**17:00～ 閉会挨拶** <弥生講堂 一条ホール>

JSPS 優秀発表賞表彰式 選考委員長 林 誠治 (日本新薬株式会社)

閉会挨拶 第8回学術年会会長 吉永 貴志 (エーザイ株式会社)

以上